

全国の産学の機関が有する農林水産・食品分野などの最新の研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介、研究機関間や研究機関と事業者との連携を促す場として農林水産省が開催する技術交流展示会「アグリビジネス創出フェア」。今年は新設の東7ホールにて合同開催となります。最新の技術動向が一緒にご覧いただけます。

JAPAN PACK 2017

(主催:一般社団法人日本包装機械工業会)
 包装業界および関連業界における国内外の最新鋭機器・技術・サービスとそのユーザー・バイヤーが一堂に会する2年に一度のイベント「JAPAN PACK」が東1〜6ホールで同時開催。農業に関わるパッケージング機械なども展示されます。当日は相互入場を予定。幅広いパッケージをご覧ください。

- りんかい線 国際展示場駅
- ゆりかもめ 国際展示場正門前駅



トマト・イノベーションとは?

注目度の高い野菜「トマト」を切り口に、トマト生産・流通に関する技術、サービス、情報が一堂に会する特別展示です。今回、初開催となる本特別展示は、出展者ブースと6つの企画展示から構成されます。
 トマト生産者をはじめとする関連の方々には、出展者が展示するトマト最新技術や、トマト最新動向などの情報収集の場として、新たなビジネスチャンス獲得の場としてご利用いただけます。皆様のご来場をお待ちしております。

企画展示

トマト試食コーナー

特長あるトマト約30品種が勢揃い!!
 珍しい品種約30種を食べ比べることのできるまたとないチャンスです!!
 消費者目線で今後の採用種苗・トマトを選択するきっかけとなるコーナーです。



農業ロボット実演

労働力不足が問題視される昨今、今後のトマト生産・流通にはロボット活用が必須!!
 栽培に活躍するロボットをはじめとする最新技術が集まり、今後の労働環境を見直すチャンスに!!



トマト包装実演

トマトのサイズ、形、用途に合わせて包装を考える、高付加価値トマトの流通には欠かせない「包装」の実演展示です!!
 生産した大切なトマトを出荷するとき、包装にもこだわってみませんか?



トマト品種パネル展示

サイズ・色・形・模様、生食・加工用、栽培方法などによりトマトを分類。現在扱っている品種の再確認や再検討、これから扱うトマトについて考え、より確かな知識に裏づけされた生産・販売活動を行うきっかけとなる展示です。



施設園芸先進国オランダの展示

施設園芸の先進国であるオランダからも、トマト関連企業が多数出展!!
 日本ではまだ導入実績のない世界最新技術や珍しい品種を見ることが出来る絶好のチャンスです。
 この機会をお見逃しなく!!



日本の施設園芸ハウスの技術展示

施設園芸ハウスメーカー「佐藤産業」による、日本の風土に合わせたハウス技術展示を行います。



※都合により内容変更となる可能性があります。

トマト・イノベーション／出展者セミナー

座席数:100席

会場
③

事前登録制

聴講無料

(敬称略)

10月4日(水)	10月5日(木)	10月6日(金)
施設園芸 強靱化時代の幕開け 10:15 ▼ 11:00 佐藤産業株式会社	施設園芸 強靱化時代の幕開け 10:15 ▼ 11:00 佐藤産業株式会社	“Large scale indoor farming of *vine crops” (*vine cropsはトマト、キュウリなどのこと) 10:15 ▼ 11:00 Here There & Everywhere
マルハナバチの利用方針に基づく、在来種マルハナバチへの転換とその利用方法について 11:15 ▼ 12:00 アリストライフサイエンス株式会社 光畑 雅宏	Greenhouse in a bag 11:15 ▼ 12:00 Vivi	国産大玉トマト50t／10aを達成した栽培管理 11:15 ▼ 12:00 イノチオホールディングス株式会社 事業開発部 事業企画課長 鈴木 邦典
消費者ニーズに対応したトマト生産・流通の取組み 12:45 ▼ 13:30 株式会社メディカル青果物研究所(デリカフーズ・グループ) 執行役員 有井 雅幸	JAPAN POINT ーオールジャパンプランドによる日本産農産物輸出拡大事業ー(仮) 12:45 ▼ 13:30 有限責任監査法人トーマツ	アメラトマトの開発およびマーケティング 12:45 ▼ 13:30 株式会社サンファーマーズ SFI総合研究所 所長 石戸 安伸
高付加価値トマトの安定生産を実現する!! ~IT活用と生産農場の体制づくり~ 13:50 ▼ 14:35 株式会社井出トマト農園 代表取締役 井出 寿利	「おいしさの見える化」野菜・果物の色から読み取る味情報 ~モバイル端末(スマホ・タブレット)をセンサーとするおいしさIoTとAIの開発~ 13:50 ▼ 14:35 「見える化」技術概要と トマト・ミニトマトでのデモンストレーションー 山形大学理工学研究科 准教授 野田 博行／ 「おいしさの見える化」システム(マクタアメニティ株式会社)ブース	トマト施設園芸栽培技術の最新情報 13:50 ▼ 14:35 株式会社誠和 ソリューション室 室長 斉藤 章
調整中 14:55 ▼ 15:40 Sanan Sino-Science	次世代トマト拠点の取組 14:55 ▼ 15:40 イオンアグリ創造株式会社 代表取締役社長 福永 庸明	消費者・実需者ニーズに自由自在に対応可能なトマト生産技術開発 14:55 ▼ 15:40 農研機構 施設野菜実証プロジェクトリーダー 中野 明正
マイクログリーン栽培装置と3波長ワイドバンドLEDのご紹介(仮) 16:00 ▼ 16:45 日本アドバンストアグリ株式会社	オランダ施設園芸の最新動向(仮) ~The Latest Horticultural Information in Holland~ 16:00 ▼ 16:45 日東紡績株式会社	調整中 16:00 ▼ 16:45

相談コーナー

展示会開催期間中の3日間、アグロイノベーション公式の無料相談コーナーが開設されます。無料相談コーナーには農業コンサルタントが駐在して皆さんのお悩みに対応します。

例えばこんなお悩みについて相談可能です!!

- 新たに農業をしたい、企業として農業参入を検討している
- GAPやGI認証の事など詳しく教えてほしい
- 6次産業化に取り組みたいと考えている
- 新たな販路づくりをしたい
- 農産物をブランド化するには何をすればいいの?

相談員



楠元 武久 氏 農業コンサルタント
 株式会社船井総合研究所
 船井総合研究所は2005年に東証一部上場した経営コンサルティング会社。
 楠元氏は同社で農業分野を担当、全国のJA、農業法人などのコンサルティングを手がける。

その他、分野に応じてプロのコンサルタントがお待ちしております。

